

5-CHA

ごっちゃ
NPO法人5-CHA
説明資料

2023年度

- 発達に特性のある子どもの自立*と社会参加
- 保護者・支援者の交流・情報交換・ノウハウ
- 社会の受け入れの促進

*「自立」とは、「他の援助を受けずに自分の力で身を立てること」の意味であるが、福祉分野では、人権意識の高まりやノーマライゼーションの思想の普及を背景として、「自己決定に基づいて主体的な生活を営むこと」、「障害を持っていてもその能力を活用して社会活動に参加すること」の意味としても用いられている。（厚生労働省）

NPO法人5-CHAの定款（目的）より

第3条 この法人は、発達に特性があるなど特別なニーズをもつ人を対象とした習い事などの支援事業、ならびに特別なニーズをもつ人に関わる人・組織・社会を対象にした交流会や勉強会、理解啓発などの事業を行い、社会的少数者に対する分断や差別の解消および改善に努めることで、発達に特性のある人などが暮らしやすい社会ならびにあらゆる人々が協力することで安心して生活できる包摂的な地域社会の醸成に寄与することを目的とする。

- 分断、差別、排除が日常化した現代社会を変える
 - 分断 → 調和・統合
 - 差別 → 公平・尊重
 - 排除 → 包摂・受容
- 「共に生きる」のその先へ
 - 社会的距離（Social Distance）：「共に生きる」のはわかったし、実際そうになっている。けれども、近くには来ないでください。関わりたくないです。
 - 同じ時間や場所を「共にする」だけが目標ではなく、お互いに「協力して生きる」地域社会へ
- 協生社会の実現を目指す → それには障壁がある

そったく

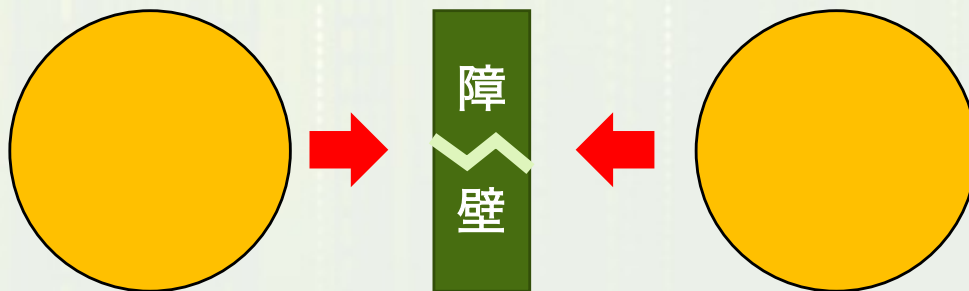
■ 啐啄（禅語）

「啐（そつ）」は卵の中の雛が「もうすぐ生まれるよ」と内側から殻をつつく音（鳴き声とも）。

「啄（たく）」は、そんな卵の変化に気づいた親鳥が、「ここから出てきなさい」と外側から殻をつつく音。

殻（二者間の障壁）を破る両者の動的なプロセスを大切にしたい。

障害福祉でいう社会モデルと医学（個人）モデルの両輪。



「啐啄」の書
(安城市教育センター)



■ 5つの CHA

- CHALLENGE (挑戦) : 課題に立ち向かう
- CHANCE (機会) : 様々な機会を提供
- CHANGE (変化) : 挑戦することで変化
- CHARACTER (特性) : 得意を見つける
- CHARITY (思いやり) : 多様性の受容

■ Gotcha! (= I got you !)
わかった！やった！

■ ごっちゃ : ごちゃませ

- 2015年9月
 - ・ 発達障害児とともにフットサルを楽しむ活動を開始（任意団体）
- 2017年度
 - ・ NPO法人格を取得
 - ・ スポーツ・文化活動としてフットサル、ダンス、音楽、美術を開始
 - ・ 長期休暇特別企画（キャンプ、もちつき、旅行等）
- 2018年度
 - ・ スポーツ・文化活動にエクササイズ（現・たいそう）、プログラミングを追加（市民協働補助金事業）
 - ・ 保護者向け交流会、セミナー等開催
 - ・ 職業体験フェスタ「ゴッチャニア」開催
- 2019年度
 - ・ 安城市スクールアシスタント向け研修会講師
 - ・ 「つながりを広げようカンファレンス2019」登壇
- 2020年度～2021年度
 - ・ペアレントプログラム講師（安城市主催）
 - ・ 新型コロナで活動自粛・縮小
 - ・ 音楽、美術、プログラミングを休止、英語を開講
- 2022年度
 - ・ 活動を本格的に再開（スポーツ・文化活動、保護者向け交流会/セミナー、支援者向け交流会等）
 - ・ 学習支援活動開始

- 発達・コミュニケーションに課題がある子
 - 親：習い事で特性把握、才能発掘、興味促進
 - 受け入れ先がない（入会を断られるetc.）

- フットサル：初めは2、3人から（2015年9月）
 - 15人以上、参加者：良い成長・発達
 - 5-CHAの特長
 - ・ 専門家（作業療法士）・経験者（発達障害児の親）
 - ・ 「受容」「楽しむ」「仲良く」が基本スタンス
 - ・ インクルーシブな環境（健常児＋発達障害児）

- さまざまな講座の要望 → NPO法人化

■ スポーツ・文化活動「**プレなら**」 **対象** 幼保～小中高生

- 定期（月2回）：フットサル、ダンス、たいそう、英語
→ 平日19時～，土曜16時～
- 不定期：キャンプ、餅つき、旅行等



無料送迎サービス実施中
(3名まで)

■ 学習支援「**ゆる＊まな**」

- 水曜（月2回）：神経発達症（発達障害等）や不登校の児童生徒を中心に、ゆるく楽しく学習する場の提供

■ 職業体験フェスタ「**ゴッチャニア**」

- 年1回
 - 特別支援学級（小4～中3）
 - 特別支援学校 高等部
 - 安城市・近隣市の企業，団体

■ 保護者支援・支援者支援

- ・ペアレント・プログラム（安城市子ども発達支援課主催）
2020年度1クール、2021年度3クール、2022年度1クール
- ・保護者の交流会（第1土曜@わくわくセンター）
- ・父親向けセミナー（第3土曜@わくわくセンター）
- ・支援者の交流会（第4土曜@わくわくセンター）

■ 啓発活動

- ・障害福祉や地域の各種イベントに参加
七夕まつり、福祉まつり、子ども音楽フェスタ等

■ 不登校・ひきこもり対応

- ・安城市不登校ひきこもり支援ネットワークにて、
不登校生向け進路説明会、講演会などを開催

■ その他 今後検討している事業・活動

- ・スポーツ文化活動「フレなら」の拡充
 - 習い事の種類の拡大
 - 講師（スクール）の拡大
 - 利用者の情報共有（学校、事業所）
- ・学習支援「ゆる＊まな」の拡充
 - 時間・場所の拡大
 - 支援者・ボランティア養成
- ・職業体験の再開と地域化・定期化・定着化
 - 職業選択の幅の拡大
 - 日常生活圏域（中学校区想定）で展開
- ・発達障害・グレーゾーンのための進路相談会
- ・思春期向け友だちづくりSST
- ・社会参加支援
 - ・企業連携
- ・福祉-教育連携
 - ・支援者育成

■ 役員

須場康貴（理事）

NPO法人5-CHA 理事長、安城市議会議員、保育士、愛知県子育てネットワーク、当事者の父親

経歴：障害福祉サービス（放課後等デイサービス、日中一時支援サービス、生活介護、就労移行支援、就労継続支援A型、就労継続支援B型）児童指導員・職業指導員、高等学校特別支援教育支援員 など

太田崇（理事）

（株）LIBS代表取締役社長、作業療法士

及川高志（理事）

（株）むぎ代表取締役社長、作業療法士

野々山育成（監事）

税理士法人アドバンス、税理士

プレなら

■ 期待効果

1. 発達障害児のエンパワーメント

- ・ 自分を受容してくれる場
- ・ 「友だちと仲良くできた」等の経験
→ 自己肯定感・自己効力感の醸成
- ・ さらに習熟したい場合は、
地域スクールへステップアップ

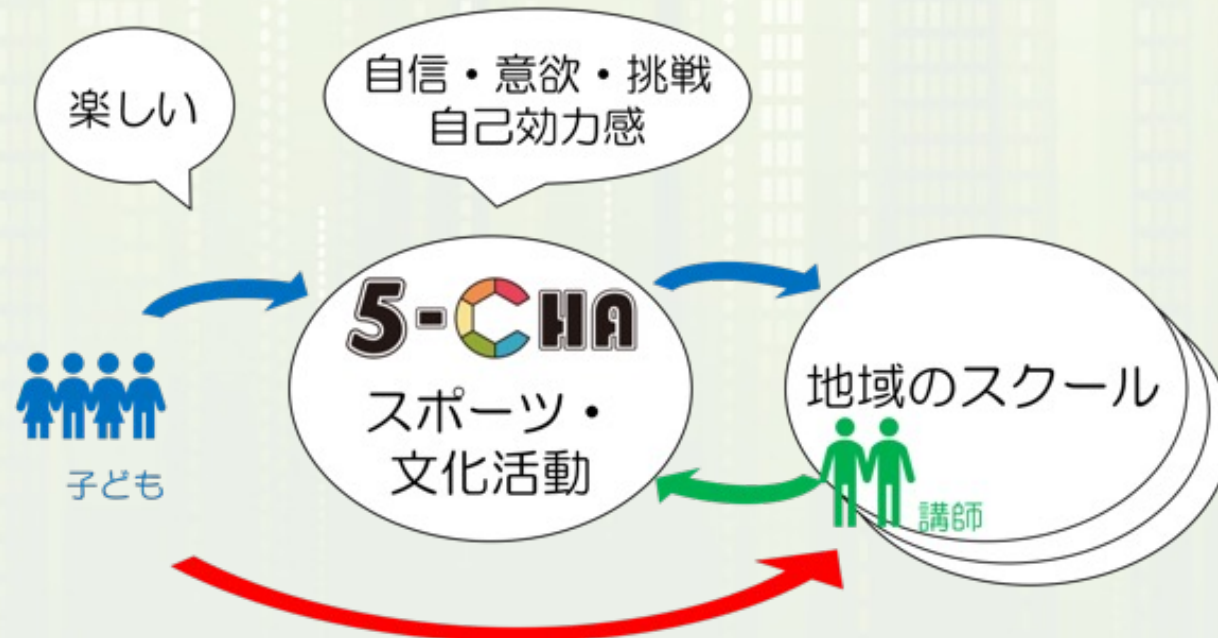
2. 児童への啓発

- ・ 発達障害児・定型発達児、互いの理解

3. 講師への障害理解の啓発

- ・ 発達障害児等の支援を経験
→ 地域スクールで発達児の入会可能化へ

■ モデル



フットサル

■ ねらい

足でボールを蹴ってゴールに入れるという単純なルールで行えるフットサル（少人数制サッカー）を通じて、ルールの学習や他の参加者とのコミュニケーションを学びます。

ルールを守ることで楽しく参加できることを体験し、フットサル以外でも他の人を尊重して意見を受け入れられるようになることを期待します。

■ 内容

ドリブル・パス・シュート練習、ミニゲーム、振り返り

■ 講師

村松こう（JOAN）

■ 開催日時

木曜日（月2回） 19時半～21時

■ 場所

JOANフットサルコネクト安城西尾



■ ねらい

リズムカルに体を動かして、模倣できる時間を経験します。

楽しみながら見本に合わせることを学び、より高い集中力を発揮することで見本に近づけたり、上達することで満足が得られ、普段から集中することが出来るようになることを期待します。

■ 内容

ウォーミングアップ、サーキット、ダンス（ツバメ、ジャンポリーマッキー、勇気100%、おどるポンポコリンなど）、クールダウン、振り返り

■ 講師

渥美響子（ダンス・バレエ）

■ 開催日時

土曜日（月2回） 16時～17時

■ 場所

ノキロカルチャースタジオ



■ ねらい

マットの上で身体を動かしたり、時にはボールや器具を使ったりしながら、姿勢や歩き方を改善します。継続して行うことで、基本的な身体の動かし方を習得・習慣化し、心身の発達を促します。

- ・正しい姿勢、歩き方等の習得
- ・さまざまな運動の土台となる身体作り
- ・体幹を鍛えることによる体力増強

■ 内容

ストレッチ、股関節や肩甲骨等の動きづくり、姿勢・歩行改善、体幹トレーニング、ダッシュ、目的を持った遊び等

■ 講師

高木雄規 (SUZUKI HEALTH PLANNING)

■ 開催日時

火曜日 (月2回)

- ・基礎運動クラス 19時～19時50分
- ・体力向上クラス 20時～20時50分

■ 場所

安城市総合福祉センター 多目的ホール



■ ねらい

英語のカードを使って楽しく英語に触れます。

カード遊びなどで楽しく英語に慣れ親しむことで、子どもたちの英語を聞く力、見る力、話す力をじわじわと育みます。教科書やドリルなどは使いません。

注：学校の英語・英会話教科の実力を速習的に上げるものではありません。

■ 内容

英語カード遊び、英語の絵本の朗読を聞く等

■ 講師

松延淳子（ロージーローズ英語教室）

■ 開催日時

水曜日（月2回）

- ・ Mクラス 19時～19時50分
- ・ Yクラス 20時～20時50分

■ 場所

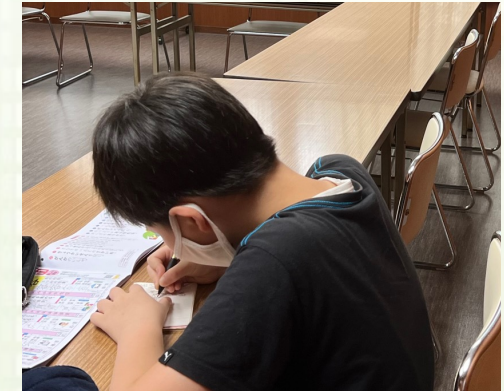
安城市青少年の家



お子さんのこんなお悩みありませんか？

- ・学校の授業にあまりついていけない
- ・学校に行っていないので、学習進度が不安
- ・読み、書き、計算に苦手さがある
- ・自宅で学習することが難しい など

ゆる*まなは、ゆる～く、たのし～く学べる場所です。うまく読めなくっても大丈夫。うまく書けなくっても大丈夫。わからないことがあっても大丈夫。まずは、学習に向かうことや、その習慣を身につけることを基本として、ていねいにサポートします。



日	時	水曜日 (月2回) 17:30～18:30 (途中参加・退室OK)
場	所	安城市青少年の家 (愛知県安城市新田町池田上1)
対	象	小・中・高生 (中卒・高校中退者もOK)
定	員	各回先着 6名
費	用	無 料
持	ち 物	学習用具、水筒

ゆる*まな サポーター



須場 康貴(すば やすたか)

東京大学大学院情報理工学系研究科研究生修了、日立工業専門学校研究科修了(電子工学科卒)、中日本航空専門学校航空電子制御科卒／県立高等学校普通科特別支援教育支援員、保育士

※ 注意事項 ※

- 初回は必ず保護者が連れて来ていただき、必要書類の記入にご協力をお願いいたします。
- 「ゆる*まな」の時間中、保護者は教室に入ることができません。

■ ねらい

「可能性」と「信じること」

子どもたちは、「ゴツチャニア」を通じて、自分の好みや得意などの適性をもとに自分自身を見つめることで、自分の力を信じ、この経験によって将来の選択肢を広げ、自身の可能性を高めてもらいたい。

大人たちは、「ゴツチャニア」で直接触れ合うことで、彼らの社会参加の可能性をより強く実感していただけます。そして、さまざまな特性のある方でも受け入れることのできる社会が実現できると確信できます。

保護者には、子どもの生活や将来に悩み、不安があるでしょう。子どもと一緒に「ゴツチャニア」に参加し、彼らの頑張りを間近で見ること、新たな発見を見つけ、これからの成長を信じて、豊かな経験による伸びやかな人生の可能性を感じてほしい。

■ 対象

特別支援学級に在籍している小学4年生～中学生および特別支援学校高等部の生徒

■ 開催

2017年8業種、2018年10業種、2019年12業種、2020～2022年中止、2023年未定

自動車整備



化粧品会社



■ 賛助会員（5-CHAを資金面で援助してくださるサポーター）

- 入会金 なし
- 年会費 一口 5,000円（一口以上）

■ スポーツ・文化活動**プレなら**

- 登録料 5,000円
- 保険代 1,000円/年
- 利用料 4,000円/月

■ 寄付・寄贈お願いします

- 活動資金 及び 活動・事務機材

■ お問い合わせ

- NPO法人5-CHA 理事長 須場 康貴（すば やすたか）
住所：安城市緑町2-6-10 メール：contact@5-cha.org
電話：090-4236-6808 Web：https://5-cha.org

■ ボランティア募集

- 活動サポート
- 写真・動画撮影
- Web更新
- 広報宣伝物作成
- イベント等スタッフ
- 一般事務



当法人は、安城市の条例指定NPO法人です。

個人が条例指定を受けたNPO法人に寄附をした場合、寄附金額に応じて個人住民税（市民税）の6%が税額控除されます。

なお賛助会員の年会費も寄付金として受領いたします。

継続的にご支援くださる方は、賛助会員へのご加入をお勧めいたします。

■ 対象： 当法人へ寄附された方または当法人賛助会員で、安城市民の方（個人）

■ 控除額算出方法：

寄附金から2,000円を引いた額から6%分が控除されます。

(例)10,000円を寄附した場合、市民税から480円控除されます。

$$(10,000円 - 2,000円) \times 6\% = 480円$$

寄附された方に所得がない(市民税が発生しない)場合や市民税均等割のみの課税の場合は、適用されません。

■ 寄附金税額控除の申告方法：

寄附をした翌年の2月16日から3月15日までに市民税寄附金税額控除申告書に当法人から発行される寄附金受領証明書を添えて、安城市市民税課へ提出してください。

詳細は安城市のWebサイトをご確認ください。

<https://www.city.anjo.aichi.jp/shisei/siminsankatokyodo/siminsanka/kihukinnkoujyo.html>